

学院ニュース

- ★ 今年度より夏時間・冬時間の変更は行わず、現行の授業時間に統一致します
- ★ 特集 小学生のデジタルと紙による読解力調査結果 (最終ページ)

今月の行事

10月 中旬 ~	中学・高校生 定期テスト対策
10日(月)	スポーツの日 全校休校
19日(水) ~	小・中学生学力テスト予定 3ページ
中旬	中2生 三者面談 別紙にてお知らせ

11月の予定

3日(木)	文化の日 休校
中旬	中学生 期末テスト対策
23日(水)	勤労感謝の日 休校
中旬~下旬	中1三者面談

◇10月学力テストの日程◇ 3ページ

各中学校の文化祭及び行事予定と、進学研究会のテスト締め切りの関係で、秋の学力テストを10/19(水)から10/22(土)の通常授業日に行います。詳細は第3面に掲載いたします。

☆ 中2生対象の三者面談について ☆

各中学校の定期テストが終了予定の10月中旬より実施いたします。日程等につきましては別紙にてお知らせ致します。

さあ10月だ♪ 今月の目標は

小学生 読書や自然科学番組で基本知識を身につけよう！

本を読むことにより、主人公の登場場面を頭の中で想像し描き続けると、本のなかの世界に入ることが出来るようになり、本を読む楽しみが自然と湧いて出てきます。同じようにNHK等の自然科学番組から動植物の生態や、科学の基礎知識を分かり易く得ることが出来ます。また感動したり、がっかりしたりすることで自分の感情を豊かにすることが出来ます。クイズや歌番組でリラックスしたり、自然科学番組を上手く組み込んでテレビ番組を楽しんで下さい。

中学生全般に言えるのは、学校の授業進度が非常に遅く、しかもバラバラだと言うことです。学院は文科省の指導進度に従って授業を進めますので、極端に遅れている学校の生徒は家庭内での学習量を増やしてください。高校入試の前期試験に間に合わなくなります。

中 1 国語が難しい！

最近国語が難しくなったと感じ始めた生徒も多いことでしょう。小学校から中学校へ行って難しくなるのは算数⇒数学だけではなく、国語もそうなのです。油断して不得手教科にならないように、普段から新聞をよく読み文章に慣れ親しんでおくことが最良の解決策です。

中 2 自分に合った参考書を！

自分のレベルに合わない参考書等でいくら努力しても成績は思うように上がりません。学校や塾の先生にアドバイスを貰って自分に合った参考書、問題集を準備して学習して下さい。

中 3 公開模試は積極的に！

秋になると大手テスト業者や塾での学力テスト等がありますが、積極的に参加して下さい。通いなれた学院での試験と、会場模試等では緊張感と雰囲気の違いがあります。本番を想定した会場模試を受験して、試験度胸を付けたり、自分の弱点を発見して、再度勉強し直す好機ともなります。

高 1 2学期中間テストの準備は！

2学期の中間テストは一学期と比較にならないほど難度が高くなってきます。特に数学英語はその傾向が顕著に表れますので先回りして準備をして下さい。また忘れがちなのが国語の学力です。一度学力を落としてしまうと、簡単に回復できないのがこの教科の恐ろしいところで、普段の読書量のつけが回ってくるからです。スマホゲームにうつつを抜かず暇があったら、本を読んで下さい。

高 2 受験の進路は！

将来の進路は決まりましたか？方向が決まれば後は勉強するのみ。この時期から小論文に備えて普段から文章を書き上げる練習をしておくべきです。三年の受験直前になってあわてて練習し始めても手遅れですよ。なぜ作文・小論文を課すのか？ 作文・小論文は学生の持っている全ての力を読み取ることが出来るからです。

高 3 焦らずに現状把握を!

時間がどうしても不足してくるのが現役の宿命です。それだけに寸暇を惜しんで勉強しなければなりません。理科、社会科の各教科はどうしても後回しになりやすいのですが、得点しなければならないのは同じです。あと公開模試での不出来な箇所は必ず復習し、出来る様にしておくべきです。公開模試は生徒の不得手な箇所を教えてくれています。

小・中学生対象 10月テストの日程と時間

テスト後の答案処理がありますので、定められた日時での受験をお願い致します。

試験教科

小学生 国語、算数

清見台校、請西校共に10/20もしくは10/21

テスト時間 16:30-18:20

(10/20、21の通常授業はありません)

中学生 主要五科(国、数、英、社、理)

清見台校

日程・試験時間

中1・2生	英 数	10/19 (水) 19:00-21:00
	国社理	10/21 (金) 18:45-21:15
	予備日	10/22 (土) 9:00-16:00
中3生	5科	10/22 (土) 9:00-14:30
	予備日	10/21 (金) 16:30-21:30

請西校

日程・試験時間

中1・2生	英 数	10/19 (水) 19:00-21:00
	国社理	10/21 (金) 18:45-21:15
	予備日	10/22 (土) 9:00-16:00
中3生	5科	10/22 (土) 9:00-14:30
	予備日	10/21 (金) 16:30-21:30

読解力 デジタルより紙

小学生初調査、正答率に差

読解力を問う文章問題を、それぞれ紙とデジタル端末で小学生に出題したところ、小学3、4年の中学年以下で紙の平均点が上回ったことが、広島大学などの研究チームの調査で分かりました。教育現場では一人一台端末の導入でデジタルの活用が進んでいますが、広島大学大学院の難波博孝教授は「文章に没入し深く読む読解力の育成には紙の方が適している可能性がある」と話しております。

調査は広島県内の小学校（対象児童284人）で実施、問題は小1の国語の教科書に載っている文章を読み、計八つの設問に答える内容で、解答はいずれも紙に記入させました。研究チームによりますと小学生を対象に紙とデジタルの読解力の差を調べるのは全国で初めてです。

小学生の 紙とデジタルの 問題正解率



単位は%	1・2 年	3・4 年	5・6 年
紙	28.0	48.0	52.9
デジタル	25.8	44.5	55.7

正答率は低学年（1・2年生）が2.2ポイント 中学年が（3・4年生）が3.3ポイント 紙がデジタルを上回りました。高学年（5・6年生）では逆にデジタルの方が2.8ポイント上回りました

「本を読むなら紙とデジタルどちらが良いか」を生徒に尋ねるとアンケートでは、6割以上が紙を選択し、学年が上がるほど増加。平均点以上の子で顕著に高く、高学年は8割が紙を選びました。一方低学年や点数の低い子ほどデジタルを好む傾向が見られ、難波教授は「デジタルは紙に比べ手操作に気を取られ、内容に集中しにくいのではないかと。少なくとも低学年の読解力育成では紙の学習効果が高く、教材は子供の成長段階に合わせて工夫が必要だ」と分析していました。

進学予備校 早稲田学院（中学・高校受験部門）

清見台校 〒292-0045 木更津市清見台 1-23-21 TEL 0438-25-6363
 請西校 〒292-0807 木更津市請西南 3-25-2 TEL 0438-37-5511

大学受験講座「サクセス」

〒292-0807 木更津市請西南 3-25-2 TEL 0438-37-5511